

<音楽、文化人類学、社会学、宗教、文化>

2019 年 8 月リリース済み!

世界の民族音楽アーカイブ **Ethnomusicology: Global Field Recordings**



UCLA 民族音楽アーカイブとワシントン大学の豊富なコレクションより、民族音楽の音源を収録

西アフリカ、北アメリカ、東南アジアなど、60 地域以上から数千件もの野外録音(フィールド・レコーディング)の音源やインタビュー、フィルム映像、ノート、スライド、通信などを収録し、世界中のコンテンツを提供する包括的なコレクションです。

本データベースは、民族音楽学の世界的な研究拠点である UCLA 民族音楽アーカイブの協力のもと製作されました。収録されている録音資料からは、音源採取したコミュニティの文化的、社会的な生活、それぞれのコミュニティの伝統について考察することができます。本データベースは、文化的アイデンティティ、社会規範、宗教と儀式、ジェンダー、など様々な研究を可能にするコレクションです。

主なトピック

- ・ 民族音楽学の教育と学習
- ・ 音楽と芸術の関係性
- ・ 宗教と儀式
- ・ 文化的アイデンティティと社会規範
- ・ 音楽とジェンダー
- ・ 音楽と紛争
- ・ 音楽の伝統



G.C.19382(0915) 2019 年リリース

(Adam Matthew Digital, GBR / 日本総代理店：丸善雄松堂)

- 表示価格は概算参考価格(税抜)です。概算参考価格にはライセンス料と手数料が含まれます。掲載製品はリバースチャージ対象製品です。
- 価格は 2019 年 8 月カタログ作成時点の前月平均 TTS レート(£1=139.15 円)を基に試算しています。
- 原価の改定、為替相場の変動などの理由による価格の変更や掲載タイトルの変更につきましては、予めご了承の程お願い申し上げます。
- 正式なお見積もりは、別途ご用命ください。

MARUZEN-YUSHODO 丸善雄松堂株式会社

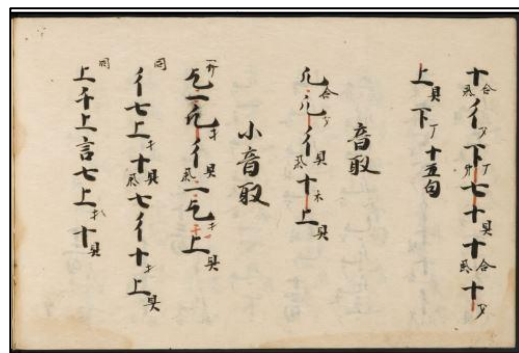
学術情報ソリューション事業部 研究支援統括部業務支援部 販促グループ <http://yushodo.maruzen.co.jp/>

〒105-0022 東京都港区海岸 1-9-18 国際浜松町ビル Tel:03-6367-6025 Fax:03-6367-6188 e-mail: kenkyushien@maruzen.co.jp

未知をひらく、
これから。
150th
MARUZEN

収録コレクション一例（およそ 60 名の民族音楽研究者のコレクションを収録）

- ・マントル・フッド(Mantle Hood): ジャワ音楽の録音、論文、およびスライド資料を含む。マントル・フッドはインドネシアのガムラン研究者であり、大学における民族音楽学教育にも寄与しました。
- ・シャーロット・ヘス(Charlotte Heth): ネイティブ・アメリカンのチェロキー族音楽のコレクション。チェロキー・ネーションの音楽に対する独自の視点を提供するものとなっています。
- ・ハロルド・クーランダー(Harold Courlander): 南アメリカ、カリブ海、東南アジア、アフリカ等各地の録音を収録。バラエティに富んだコレクション。
- ・アンキア・ペトロビッチ(Ankia Petrović): 非常に希少な宗教音楽を含むコレクション。東ヨーロッパのキリスト教からイスラム、ユダヤ音楽等を収録。
- ・シェリル・キーズ(Cheryl Keyes): ラップやヒップホップの音源とインタビューのコレクション。キーズは、ヒップホップ研究の先駆者であり、ラップミュージックの民族誌学的な研究を行う第一人者といわれています。
- ・ジャクリン・コグデル・ジェジェ(Jacqueline Cogdell Djedje): アフリカ音楽、アフリカ系アメリカ人の音楽、ジャマイカ音楽のコレクション。
- ・ロベルト・ガルフィアス(Robert Garfias): 日本の雅楽をはじめとするアジア、南北アメリカ、アフリカ、ヨーロッパの音楽コレクション。
- ・その他、3000 もの音源を収録する Western Kentucky Folklore コレクション、日本のアイヌや琉球などの民族音楽、中国の河南省や河北省の戯曲、お経の声明等、様々なジャンルを網羅しています。



操作画面一例

← 検索結果一覧表示画面

- ・音源再生画面では、各音源の波形と、音源のメタデータの両方をみることができます。→

資料の種類

- ・野外録音(Field Recordings): 民族音楽研究者が各地で集めた、儀式、宗教儀式、通過儀礼、コミュニティー内で行われる行事における録音資料
- ・ノートや日誌、記録(Field Note): 各民族音楽研究者が保管していた活動記録等を収録
- ・フィルム映像
- ・インタビュー
- ・スライド、写真
- ・スタジオ録音
- ・教育目的の録音

収録総数

- ・録音: 15,000 曲(tracks) / 3,000 時間以上
- ・動画: 120 点以上
- ・写真: 約 700 点
- ・文書(手稿やノート等): 150 点以上



音源の地域別内訳（録音時間）

北米	20%
ヨーロッパ	17%
メキシコ、中米、カリブ地域	15%
中東	11%
東南アジア	11%
アフリカ	11%
南米	8%
南アジア	4%
東アジア	2%
オーストラリア、太平洋諸島地域	1%

収録地域分布地図



収録資料の年代 1950-1980 年

- ・本データベースで取り上げられている民族音楽楽器の一部については、その写真と演奏しているビデオ映像を収録。理解を深めることを助けます。



- ・民族音楽研究者による収録資料の解説エッセイや、民族音楽学の代表的な研究者へのビデオ・インタビューも収録しています。

世界の民族音楽アーカイブ
Ethnomusicology: Global Field Recordings

原本所蔵機関

・ **UCLA Ethnomusicology Archive** (カリフォルニア大学ロサンゼルス校 民族音楽アーカイブ)

1961 年設立。世界中の音楽の伝統の研究に特化した研究アーカイブです。世界最大規模のコレクションを誇り、アフリカ、アジア、オーストラリア、太平洋諸島、ヨーロッパ、中東、南北アメリカの様々な音楽を網羅しています。

・ **University of Washington Ethnomusicology Archive** (ワシントン大学 民族音楽学アーカイブ)

1962 年より、民族音楽の録音やビデオ、映像フィルムを収集、整理しています。世界のあらゆる地域の伝統音楽の録音やフィルムを所蔵しています。

編集委員

Patricia Campbell, University of Washington

Keith Howard, SOAS, University of London

Helen Rees, Herb Alpert School of Music, UCLA

Made Hood, Universiti Putra Malaysia

Jean Borgatti, University of Benin

Janet Topp Fargion, World and Traditional Music, Sound & Vision, British Library

Robert Garfias, University of California, Irvine

Maureen Russell, UCLA Ethnomusicology Archive

Sylvia Antonia Nannyonga-Tamusuza, Makerere University, Klaus Wachsmann Audio-Visual Archive



■ ブラウザのバージョンによっては音声再生されない場合がございます。最新バージョンのブラウザのご利用を推奨致します。

【価格体系】

FTE により価格が異なります。

FTE は人文社会科学系学部(学部生+院生)より算出いたします。

価格は概算参考価格(税抜)です。

FTE <5,000 (Band 0)	FTE 5,001-10,000 (Band 1)	FTE 10,001-15,000 (Band 2)	FTE 15,000< (Band 3)
お問い合わせ下さい	お問い合わせ下さい	お問い合わせ下さい	お問い合わせ下さい

- ◇ 完全買い切り・アクセスフィー無し ◇バックアップ HDD 提供可能(有償) ◇ 同時アクセス無制限
◇ 無料トライアル 受付中！(機関・個人ともに 1 か月間)

